[基調講演](9日の座長)



平尾 雅彦氏、東京大学大学院 工学系研究科 教授

博士(工学)。1996年より東京大学工学系研究科化学システム工学専攻講師。2006年4月より現職。環境省グリーン購入法特定調達品目検討会委員、グリーン購入ネットワーク会長、エコマーク運営委員会委員長、日本 LCA 学会会長等を務める。

[日本の最新事例の紹介]



越智 洋之氏、横浜市環境創造局 環境保全部 環境エネルギー課長

2000 年横浜市入庁。水質汚濁防止法等に基づく規制指導、地球温暖化対策計画書制度の構築・運用、環境アセスメント等に従事。2016 年 4 月より環境エネルギー課長として、地球温暖化対策実行計画(事務事業編)や再生可能エネルギー普及に係る各種施策の推進、横浜市風力発電所の管理・運営、グリーン公共調達等の業務に携わっている。

[講演]





Dr. Kristin Stechemesser, German Environment Agency (UBA)

博士(経営学)。2015年にドイツ連邦環境庁入庁。グリーン公共調達及びブルーエンジェルの繊維関連を担当しているほか、ドイツにおけるEUエコラベルも担当している。入庁前は、ドレスデン工科大学にて環境マネジメントの教鞭をとりつつ、気候マネジメント及びライフサイクルコスティング会計を研究。現在、Circular Procurement に関する研究・調査にも従事している。

◆アメリカ



 $\begin{tabular}{ll} \textbf{Mr. Kevin Funk}, \textit{GSA Lead for Sustainable Acquisition, United States General Services} \\ \textit{Administration (GSA)} \end{tabular}$

アメリカ連邦調達庁(GSA)で持続可能な調達のためのプログラムリーダー。環境品質に関するホワイトハウス評議会に助言・提言を行う持続可能な調達および材料マネジメントワークグループの共同議長。国連持続可能な公共調達ワーキンググループのアメリカ代表。サステナブル購入リーダーシップカウンシルの戦略的な諮問委員会のメンバー。GSA入庁以前は弁護士として活躍。

◆ベトナム



Ms. Huyen Anh Pham, Official of Department of Policy and Legal Affairs and Vietnam Green Label Office under Vietnam Environment Administration (VEA) - Vietnam Ministry of Environment and Natural Resources (MONRE)

2011 年ベトナム天然資源環境省入省。ベトナム環境総局 ベトナムグリーンラベル事務局にて、ベトナムグリーンラベルの評価・登録管理ならびに認証業務に従事。海外の環境ラベル機関との国際協力等の担当を務めるとともにベトナムのグリーン公共調達に関する規則の策定に携わっている。

◆韓国



Mr. Kyunghoon Ahn, Deputy Director, Shopping Mall Panning Division, Public Procurement Service (PPS)

2007年に韓国調達庁に入庁。国際物資局にて企画調整課長を務めたのち、2015年より購買事業局・ショッピングモール企画課長補佐としてグリーン公共調達に携わっている。

◆タイ



Ms. Jarinporn Tippamongkol, Environmentalist, Environmental Quality and Laboratory Section, Pollution Control Department (PCD)

タイ天然資源・環境省・公害監視局(PCD)のタイグリーン公共調達基準の策定担当、およびドイツ国際協力公社(GIZ)が主導する「低炭素経済のための持続可能な消費と生産 低炭素エミッションの公共調達と環境ラベルプロジェクト(SCP4LCE)」のプロジェクトコーディネーターを務めた。さらに、タイ国内でのグリーン公共調達の普及を目的とした地域ワークショップの責任者でもある。

◆台湾



Mr. Chin-Yuan Chen, Chief Technical Officer, Environment and Development Foundation (EDF)

1995年環境発展財団に入職以降、台湾のタイプ I 環境ラベル・グリーンマーク制度に携わっており、10年以上グリーンマーク制度のプロジェクトマネージャーを務めている。現在では製品認証、基準策定、普及・国際協力など制度の責任者としてグリーンマークの普及に努めている。